

詳細篇「その他の取組について」



蛇口をこまめにしめよう
チーム・マイナス6%



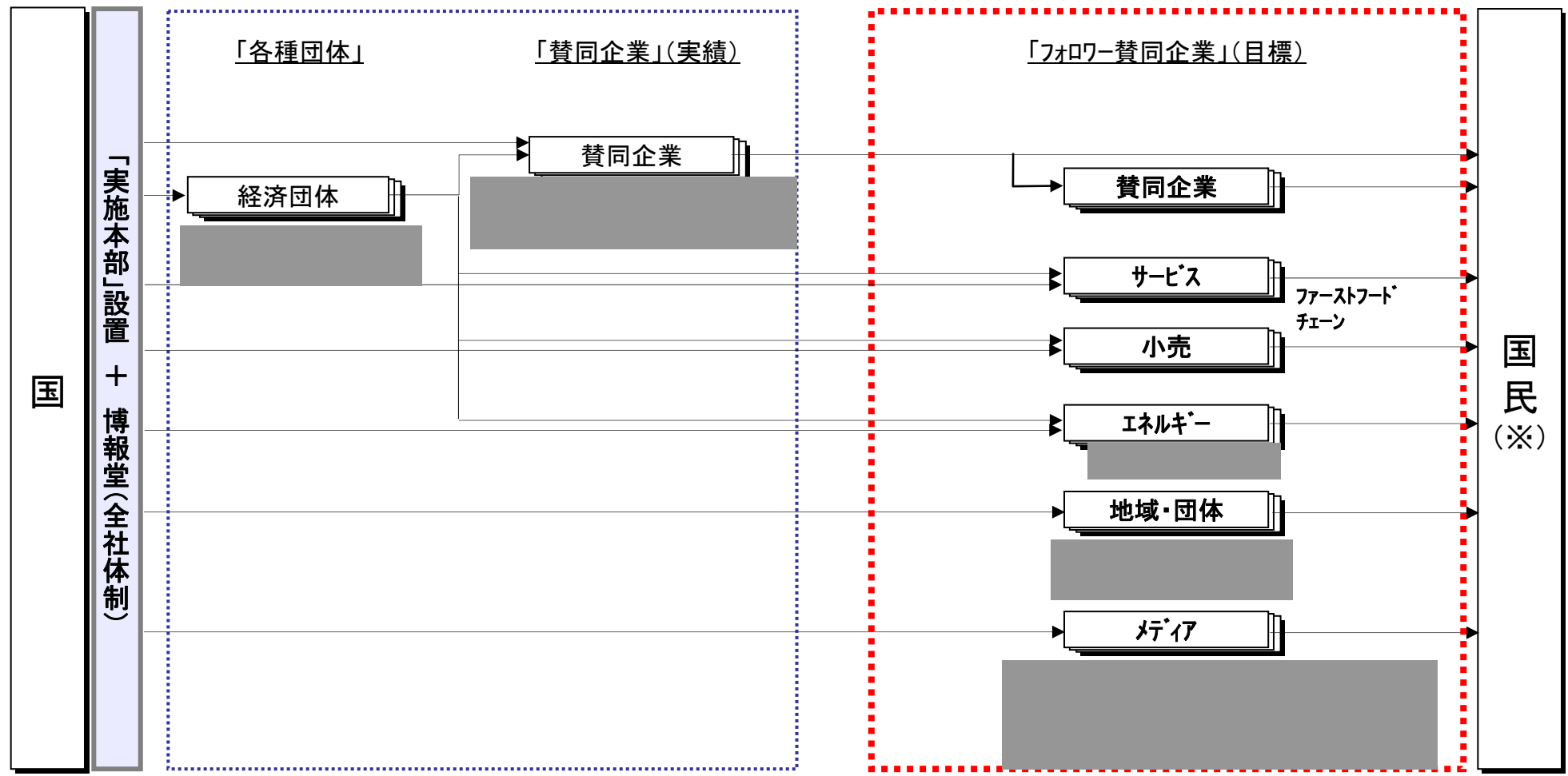
ふんわりアクセル
「eスタート」をしよう
チーム・マイナス6%



コンセントからこまめに抜こう
チーム・マイナス6%

その他取組における連携企業・団体の拡大

取組2、3、6では消費者のタッチポイントに近いサービス、小売業等を通して、消費者への温暖化防止行動の啓発を行います。



※ターゲットについてはイ(計画詳細の個別施策を参照

平成18年度前期迄に展開した領域
平成18年度後期までに既に連携準備のできている業界

「その他の取組」: および現時点での進捗状況

			平成18年度						平成19年度								
			8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月			
取組2・3・6 主要マイルストーン																	
施策	連携先	進捗状況															
環境省主体事業(食水)																	
タイアップ 連合広告事業																	
連携事業																	
① 「水道利用を通じて温暖化を考えるチーム」を結成		△	交渉も含めた準備期間			①											
② 〇〇エコドライブ宣言」との連携	〇〇小売店 ファーストフード レジヤ施設	△	交渉も含めた準備期間			②											
③ 運輸会社をキードライバーにした気づき	トラック協会 運輸各社	○	交渉も含めた準備期間			③											
④ 時差出勤による渋滞の緩和	地方都市企業 工場	△	交渉も含めた準備期間			④											
⑤ お米をおいしく食べよう運動	小売 ガス会社 料理教室 料理雑誌	△	交渉も含めた準備期間			⑤											
⑤ 〇〇の活用	マスコミ各位 各記者クラブ	△	交渉も含めた準備期間			⑥											
パブリシティ																	

凡例 ◎: 企画詳細内容検討中
 ○: 協力依頼済
 △: 交渉準備中

賛同企業
と連携

「水道利用を通じて温暖化を考えるチーム」を結成

チームプレイヤー

■ その他の賛同企業

ターゲット

ファミリー

共感ポイント

エネルギーの大切さを感じること

アクション

ガス会社、水道局、集合住宅など、水の移動に関してエネルギーを使っていることを訴求できる企業・団体がチームを結成し、ネーミングや共通メッセージを開発し、それぞれのタッチポイントでの表示を実施。

レスポンス
(削減量／登録数)

チーム員登録者数の増加
CO₂削減

「節水」=水不足

「水」は移動させないと使えない
「水」は膨大なエネルギーが必要

賛同企業
と連携



との連携

チームプレーヤー

小売店、ファーストフード、レジャー施設

ターゲット

ドライバー

共感ポイント

環境にいいことをすると気分も
いいし得になるし一石二鳥

アクション

ことで、メリットを提供し、エコドライバーが徳を
する構造を作り出す。

レスポンス
(削減量／登録数)

チーム員登録者数の増加
CO₂削減



- ◎大型チェーンスーパー、家電量販店
- ◎ファーストフード、ファミリーレストラン
- ◎釣具店、スキー用品店
- ◎ゴルフ場、スキー場などのレジャー施設
- ◎ガソリンスタンド・カー用品チェーン店



賛同企業
と連携

運輸会社をキードライバーにした気づき

チームプレーヤー

運輸各社

ターゲット

ドライバー

共感ポイント

地球にもやさしいし、事故の防止にもつ
ながるから一石二鳥

アクション

運輸会社にエコドライブ宣言をしてもらい、
車体にステッカーを貼ってもらうことで、道路を
走る一般ドライバーに気づきを与える。

さらに、エコドライブ実践企業による、エコドラ
イブ教室を開催し、チーム員に参加を呼びか
ける

レスポンス
(削減量／登録数)

チーム員登録者数の増加
CO₂削減